

青森県私立高校生等奨学のための給付金受給申請書

青森県私立高校生等奨学のための給付金を受給したいので、以下のとおり申請します。
なお、給付金は授業料以外の教育費に充てること及び以下の記載事項に相違がないことを誓約します。

記載例

申請者(保護者等)の住所: 〒030-8570 青森市新町2-4-30
TEL 017 (123) 456
申請者の氏名(自署又は押印): 長島 太郎
早期給付希望: []

1 世帯の区分(該当する区分にチェックしてください。)

世帯の区分: 第1号世帯(生業扶助受給世帯), 第2号世帯(道府県民税所得割及び市町村民税所得割非課税世帯), 第3号世帯(道府県民税所得割及び市町村民税所得割非課税世帯), 第4号世帯(道府県民税所得割及び市町村民税所得割非課税世帯), 第5号世帯(道府県民税所得割及び市町村民税所得割非課税世帯), 家計急変

新入生の世帯で早期給付を希望する場合は、こちらにもチェックを入れてください

家計急変世帯の場合は、こちらにもチェックを入れてください

2 対象となる私立高校生等

ふりがな: ながしま ごろう
氏名: 長島 五郎
生年月日: 昭和 平成 15年 1月 19日
名称: 私立 青森学園高等学校
学科: 普通科
学年: 3年 学級: 3組
所在地: 青森 都道府県 青森 市区町村 長島1-1-1
設置者名: 学校法人青森学園

3 世帯の収入の状況(①~④のうち、該当するものにチェックし、必要事項を記入してください。)

① [] 生活保護法の規定による生業扶助を受けているので、これを証明する書類を添付します。
② [] 保護者等の個人番号カードの写し又は道府県民税所得割及び市町村民税所得割の額を証する書類等を添付します。
③ ア [] 当該私立高校生等につき、以下の理由により、私立高校生等本人又は主として私立高校生等の生計をその収入により維持している者の個人番号カードの写し又は道府県民税所得割及び市町村民税所得割の額を証する書類等を添付します。
イ [] 当該私立高校生等が成人に達しており保護者等がないので、私立高校生等本人又は主として私立高校生等の生計をその収入により維持している者の個人番号カードの写し又は道府県民税所得割及び市町村民税所得割の額を証する書類等を添付します。

※ 家計急変世帯に該当する場合、必要な確認書類を提出してください。(別紙参照)

4 その他の確認事項(該当することを確認した上でチェックしてください。)

[] この申請書に虚偽の記載があった場合は、青森県の求めに従いその全額を即時返還します。
[] 私は青森県以外の都道府県に高校生等奨学のための給付金の申請は行っていません。
[] 当該私立高校生等について、自治体から児童福祉法の規定による措置(見学旅行費又は特別育成費(母子生活支援施設の高中生等を除く))を受けていません。
[] 他の団体又は個人から授業料以外の教育に必要な経費の負担軽減を目的とした金銭を受給する場合、高校生等奨学のための給付金の給付額を超えません。

必ず確認事項に目を通して頂き、チェック印を付けるのを忘れないようにして下さい

5 給付金の振込先口座

通帳を見ながら、間違いが無いように記入して下さい

申請者の口座: 青森 銀行 新町 支店番号 102
フリガナ: ながしま たるう
口座名義: 長島 太郎

※別紙「記入上の注意」も必ず御確認頂くようお願いいたします。

青森県知事 殿

世帯の状況に関する申立書



青森県私立高校生等奨学のための給付金の給付の対象となる私立高校生等の世帯の状況については、下記のとおり、その事実と相違がないことを申し立てます。

申請者氏名 長島 太郎

続柄	氏名	生年月日	年齢	扶養の有無	15歳以上23歳未満の被扶養者の就学の状況		
					左の被扶養者の在学学校名 (高校生の場合のみ記入)	課程・学科	
本人	長島 五郎	昭和 平成 令和 15年 1月 19日	17	○	1 高校生(全日制) 2 高校生(通信制) 3 高等学校等専攻科 4 その他	学校名 青森学園高等学校 私立	普通 課程 学科
姉	長島 幸子	昭和 平成 令和 11年 6月 23日	21	○	1 高校生(全日制) 2 高校生(通信制) 3 高等学校等専攻科 4 その他	学校名 立	課程 学科
父	長島 太郎	昭和 平成 令和 47年 9月 12日	47		1 高校生(全日制) 2 高校生(通信制) 3 高等学校等専攻科 4 その他	学校名 立	課程 学科
世帯の状況 (7月1日現在)		昭和 平成 令和 年 月 日			1 高校生(全日制) 2 高校生(通信制) 3 高等学校等専攻科 4 その他	学校名 立	課程 学科
		昭和 平成 令和 年 月 日			1 高校生(全日制) 2 高校生(通信制) 3 高等学校等専攻科 4 その他	学校名 立	課程 学科
		昭和 平成 令和 年 月 日			1 高校生(全日制) 2 高校生(通信制) 3 高等学校等専攻科 4 その他	学校名 立	課程 学科
		昭和 平成 令和 年 月 日			1 高校生(全日制) 2 高校生(通信制) 3 高等学校等専攻科 4 その他	学校名 立	課程 学科
		昭和 平成 令和 年 月 日			1 高校生(全日制) 2 高校生(通信制) 3 高等学校等専攻科 4 その他	学校名 立	課程 学科
		昭和 平成 令和 年 月 日			1 高校生(全日制) 2 高校生(通信制) 3 高等学校等専攻科 4 その他	学校名 立	課程 学科
		昭和 平成 令和 年 月 日			1 高校生(全日制) 2 高校生(通信制) 3 高等学校等専攻科 4 その他	学校名 立	課程 学科

・生徒から見た続柄を記入して下さい。
・生計を一にしている家族全員を記入して下さい。

- ※ 世帯分離の有無にかかわらず、生計を同一にしている家族等の全員を記入してください。
- ※ 「続柄」欄は、給付金の給付の対象となる私立高校生等を「本人」として記入してください。
- ※ 「扶養の有無」欄には、給付金の申請者が扶養している者に「○」を記入してください。
- ※ 「15歳以上23歳未満の被扶養者の就学の状況」欄は、「年齢」の欄が15歳～22歳の者で、かつ、「扶養の有無」欄に「○」をつけた者の就学の状況について、該当する項目の番号を「○」で囲み、その高校生が在学する学校名等を記入してください。
 - ・高校生(通信制)には、中等教育学校の通信制課程及び専修学校の通信制学科に在籍する者を含みます。
 - ・高校生以外の者(大学生・短期大学生・専修学校生・各種学校生・社会人など)は、全て「3 その他」となります。